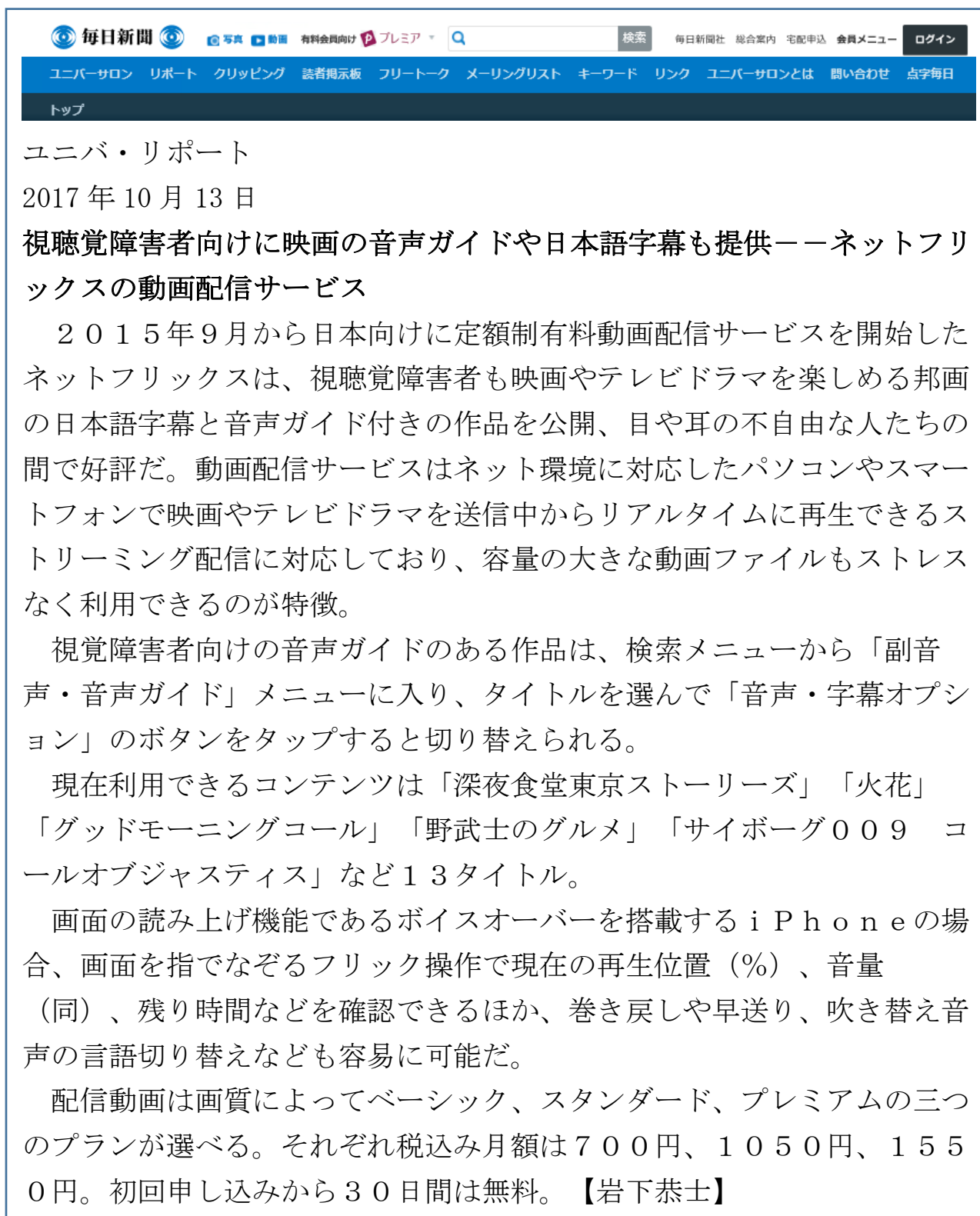


## 岩下構成員提出資料



毎日新聞

写真 動画 有料会員向け プレミア

検索

毎日新聞社 総合案内 宅配申込 会員メニュー ログイン

ユニバーサロン リポート クリップング 読者掲示板 フリートーク メーリングリスト キーワード リンク ユニバーサロンとは 問い合わせ 点字毎日

トップ

## ユニバ・レポート

2017年10月13日

### 視聴覚障害者向けに映画の音声ガイドや日本語字幕も提供—ネットフリックスの動画配信サービス

2015年9月から日本向けに定額制有料動画配信サービスを開始したネットフリックスは、視聴覚障害者も映画やテレビドラマを楽しめる邦画の日本語字幕と音声ガイド付きの作品を公開、目や耳の不自由な人たちの間で好評だ。動画配信サービスはネット環境に対応したパソコンやスマートフォンで映画やテレビドラマを送信中からリアルタイムに再生できるストリーミング配信に対応しており、容量の大きな動画ファイルもストレスなく利用できるのが特徴。

視覚障害者向けの音声ガイドのある作品は、検索メニューから「副音声・音声ガイド」メニューに入り、タイトルを選んで「音声・字幕オプション」のボタンをタップすると切り替えられる。

現在利用できるコンテンツは「深夜食堂東京ストーリーズ」「火花」「グッドモーニングコール」「野武士のグルメ」「サイボーグ009 コールオブジャスティス」など13タイトル。

画面の読み上げ機能であるボイスオーバーを搭載するiPhoneの場合、画面を指でなぞるフリック操作で現在の再生位置(%)、音量(同)、残り時間などを確認できるほか、巻き戻しや早送り、吹き替え音声の言語切り替えなども容易に可能だ。

配信動画は画質によってベーシック、スタンダード、プレミアムの3つのプランが選べる。それぞれ税込み月額は700円、1050円、1550円。初回申し込みから30日間は無料。【岩下恭士】

出典：毎日新聞ウェブサイト

<http://mainichi.jp/universalon/articles/20171013/org/00m/040/027000c>